

千葉県委託事業「あなたに合わせた支援事業所全県普及事業」

子どもも、お年寄りも、障がい者も、
共に生きる地域社会の実現のために、
今、私たちができること



NPO法人千葉県地域共生ケア振興センター

ふれあいネットまつど

(開設年月:1998年4月)

団体名:特定非営利活動法人たすけあいの会ふれあいネットまつど

住所:松戸市東平賀7-2-102

電話:047-346-0866

FAX:047-346-2068

E-mail:fnm2011@r4.dion.ne.jp

URL:http://www.k5.dion.ne.jp/~fnm2011

定員:なし

営業日:月・火・水・木・金

休日:土・日・祝日・年末年始

営業時間:9:00~17:00



サービス種別

■制度事業

・介護保険

居宅介護支援 訪問介護

・障害福祉

居宅介護 重度訪問介護

移動支援

■自主事業

・有償ボランティアサービス

生活援助 移動援助(福祉有償運送)

施設内援助

・社会貢献活動

チャリティバザー チャリティコンサート

市民講演会 出前授業

対象者

高齢者、障がい児、知的障がい者、身体障がい者

対象エリア

松戸市、流山市、柏市

インタビュー

■開設の動機

病院でボランティアをしていた時「一人の認知症患者さんを見てくれないか」ということがきっかけで、サロン(宅老所)を開設。口コミで1日3~5人の利用者が訪れるようになりました。ニーズがあってそれに対応し、同場所を事務所として、たすけあい活動、有償ボランティアを始めました。

■具体的活動内容

介護保険を一時休止せざるを得なかった時、辞める人もいましたが、ヘルパーの半分は「たすけあいがあるから訪問介護がうまくいっていたのだ」と言って、会に残ってくれました。制度外をやってきた大切さがこの一言に表れています。たすけあい活動を基本に制度サービスと組み合わせ、包括的に援助することを追求しています。

■近隣地域との関わり

一室を開放し、近隣に住む遠くへは出かけられない人を対象に、月に2回、絵手紙の会や季節の行事を行っています。年1回は、市民センターで、バイオリンコンサートを主催しています(和の会)。また、身障者でもある代表が松戸・鎌ヶ谷の学校等で「バリアフリーの出前授業」を行い、車いす生活での危険な場所など生の声を届けています。資金を補う「ふれあいバザー」では近所の方が品物を提供してくれています。

■スタッフの確保・育成

協力者をどう増やしていくかは課題で

す。増やすために、会でヘルパー研修を新しく始めたいと計画しています。育成は、入会時に2時間のオリエンテーリングを行い、会の理念や歴史を話します。それを理解して入ってくれる会員は定着します。また、毎月20日に定例会を行い、協力会員全員が、情報を共有する心がけています。

■星数補助(補助金)の活用内容

介護保険が軌道に乗り収益があがると、たすけあいの活動とうまく噛み合わなくなってしまう、介護保険休止の事態に至りました。介護保険の収入は大きく、会の存続が危ぶまれましたが、「天からの恵み」のように、星数補助を受け、運営も会員の気持ちも持ち直すことができ、たすけあいの灯をともし続けるため、新たなスタートを切ることができました。「会の危機を救ってくれた」とスライドでも紹介しています。

■これから開設する方への応援メッセージ

基本的な理念を最初に共有してそれを貫くこと、定款(特に会の目的と性格)を人任せにせずに自分たちできちんとすることが大切です。何かトラブルがあった時にはそれが役立ちますし、逆にそれをしないと大変苦労します。

